

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日
平成 31 年 4 月 13 日

Table with columns for project name (道路補修事業), policy system position (政策体系上の位置付け), financial system position (財務会計上の位置付け), and budget items (予算科目). Includes details like '0503 道路網の整備' and '05 快適な暮らしのまちづくり'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table (1) 事務事業の概要. Left column: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像). Right column: ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Content includes '道路パトロール等で発見した、道路や側溝等の補修が必要な箇所...'.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table (2) showing performance indicators. Columns include: ①手段 (担当者), ④活動指標 (活動量を表す指標), ②対象 (誰, 何を対象にしているのか), ⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標), ③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか), ⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標). Rows show metrics like '要望・苦情件数' and '直営・工事件数'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table (3) showing input volume and cost trends. Columns: 29年度 (実績), 30年度 (実績), 01年度 (計画), 期間限定総投入量. Rows include '国庫支出金', '事業費計 (A)', and '正規職員従事人数'.

事業費の内訳

Table showing cost breakdown for 30年度 (実績) and 01年度 (予算). Rows include '11 需用費' and '15 工事請負費' with values in thousands of yen.

(4) 当該年度の実施内容

Table (4) for implementation content. Columns: 01年度の事業内容, 02年度の事業内容, 03年度の事業内容. Includes a note: '※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する' and a list of project types with an arrow pointing to '市長マニフェスト'.

事務事業名	道路補修事業	事務事業No.	50302000372	所属課	建設課
-------	--------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 道路維持管理を行わなくては、事故誘発の要因となる。市に道路維持管理を開始した時から市道・水路補修・舗装率が向上する中、補修・舗装の耐久年数が概ね10年と考えられているため過去5年前と比べると道・水路補修・舗装箇所も年々増加傾向にある。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 住民には、早急な対応が求められている。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容
現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 道路等の維持補修を行うことによって安全な通行を確保し、事故誘発の要因にならない道路に結びつく
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 道路管理者として、維持補修・修繕を行うことが義務であり、放置状態ならば事故誘発の要因となり道路管理者責任となる
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 道路維持補修事業は、道路を通行する方々の安全確保し道路維持管理に努める
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 事故誘発の要因となり、道路維持管理者責任となる
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似事業がない
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 毎年単価契約をしているため削減余地がない
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である すべての道路利用者に対して公平・公正である

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 道路管理者としては、通行車両・歩行者等の安全確保を最優先している																						
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○	×	維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○	×																			
	維持																						
	低下																						
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ① コスト削減優先度評価結果 -																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
--	--